

問16 重要な利益という文言は何を指すのですか。

(答)

1. 法的に保護すべき利益として、例示として挙げられている生命、身体、財産と同程度に重要性や価値が認められるものです^(注1)。重要性が必ずしも高くないものについては、それについての損害又は危険を回避するために消費者契約の目的となるものが必要であったとしても重要事項には該当しないことを明確にすることで、取消しが可能となる範囲の適正化を図ったものです。

(注1) 重要な利益に当たるかどうかは、一般的・平均的な消費者を基準として判断されます。

2. 重要な利益の例としては、名誉・プライバシーの利益や電話を使用して通話するという生活上の利益^(注2)が挙げられます。

(注2) 真実に反して「今使っている電話機が使えなくなる。」と言われ、新しい電話機を購入した事例が想定されます。